

宣言者 所在地 秋田県大仙市刈和野 248

名 称 株式会社 秋田今野商店

代表者 代表取締役社長 今野 宏

株式会社 秋田今野商店

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

わが社で培われてきた微生物の純粋培養技術を駆使し、微生物が持つあらゆる機能性を社会全体の課題解決のために有効活用し、持続可能な社会の実現に向けて貢献できる企業を目指します。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 (※初回記入不要) 初回登録年月日：R5 年 6 月 19 日	関連する主な SDGs ゴール (最大 3 つ)
☑経済 ☑社会 □環境	世界的な健康志向への高まりを受けて、日本の発酵食文化と高品質な発酵スターターを世界各国に向けて発信する。	HP の見直し等により、BtoB のみならず、BtoC 対応を強化し、一般消費者ニーズを増加させる。海外需要にも対応可能な人材の育成と高品質を維持しつつ製品供給能力を向上させる。	・ 海外向け HP 更新 (R7 年 1 月) EC サイトを開設(R7 年 2 月)。 ・ イスラム圏の方々も安心して使用できるよう HALAL 認証を取得し、更新(R6 年 9 月～)	3 9 10
☑経済 □社会 ☑環境	高効率・高燃費を達成する機器及び車輛への切替、物流方法を見直し、モーダルシフトの採用等を検討する。	営業車輛は高燃費車に更新。本社及び製造棟は断熱性を向上させ、冬季の効率的な排雪システムを構築する。過剰生産によるエネルギーロス进行避ける為、生産計画をより細やかに微調整する。物流ではモーダルシフトを推進し協力パートナーを構築する。	・ 物流では一旦ペンディングとなりかけたモーダルシフトの再検討がスタート、協力パートナーより環境負荷の低い（より CO2 削減効果の高い）方法を提案する為の回答資料の準備を進めている。	7 13 17

☐ 経済 ☒ 社会 ☒ 環境	農産物の安定収穫に向けて、世界各地の農地で起こる土壌病害に対抗する土壌改良菌や害虫防除菌を供給する。	農薬製剤メーカーとのパートナー連携を深め、土壌病害対抗菌のニーズを把握し、原体としての提供を行える増産体制を整備する。	製剤メーカーとの長期計画協議が進行中。今年度中に増産に向けたハード面の導入工事の着工を目指して調整中。	2 3 15
---	--	---	---	----------------------

【記載留意点】

- ・この宣言書は、県 Web サイトで公開します。
- ・「SDGs 達成に向けた取組方針等」を記載いただくとともに、原則として「経済」・「社会」・「環境」の 3 側面の全てについて「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。なお、3 側面について、取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野にチェック☒してください。
- ・「2030 年に向けた指標」は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「重点的な取組及び指標の進捗状況」は、年 1 回以上進捗管理を行い、状況を記載してください。なお、初回登録時は記入不要です。
- ・取組の例として、別紙「基本的取組事項の例」を適宜参照ください。
- ・記載した取組と関係が深い S D G s のゴールを以下の表から選択し、「関連する主な SDGs ゴール」にゴール番号を記載してください（複数選択可、最大 3 つ）。

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさを守ろう	

8	働きがいも経済成長も		16	平和と公正をすべての人に	
			17	パートナーシップで目標を達成しよう	